

安定への選択 21 世紀の労働問題 (総目次)

第 1 章 高齢社会の到来

【 1 】 高齢化の事実

〔言葉の定義〕〔日本の高齢化〕〔主要先進国の高齢化〕〔世界の高齢化〕

【 2 】 高齢化の原因

〔産業化以前の人口〕〔人口転換〕〔出生率・死亡率低下の原因〕〔出生率の重要性〕

【 3 】 日本の出生率と死亡率

〔合計特殊出生率〕〔合計特殊出生率の推移〕〔近年の出生率低下の原因〕〔晩婚化〕

〔出生率の将来見通し〕〔死亡率〕〔小括〕

【 4 】 高齢社会への態度

〔 4 つのポイント〕〔結論〕

第 2 章 扶養問題

【 1 】 高齢社会と扶養問題

〔扶養問題とは〕〔扶養問題の重要性〕〔「 1 人の高齢者を何人で支えるか」〕

【 2 】 国民負担率

〔社会保障給付費〕〔国民負担率の推移と国際比較〕

〔国民負担率抑制論の登場と定着〕〔国民負担率抑制論への疑問〕

【 3 】 負担の大きさと負担方法

〔負担額の規定要因と軽減方法〕〔実物ベースの世界では「自己扶養」はあり得ない〕

〔 2 つの問題の区別〕〔家族対応〕〔個人対応〕〔社会保障の優位性〕

【 4 】 勤労意欲減退論と世代間戦争論

〔国民負担率と勤労意欲〕〔世代間戦争論〕〔まとめ〕

第 3 章 労働力不足

【 1 】 問題の所在

〔人口変動と労働力不足〕〔 2 つの留意点〕

【 2 】 労働力人口の推移と見通し

〔人口〕〔労働力率 (男子)〕〔男子 60 歳台前半層の労働力率〕〔労働力率 (女子)〕

〔労働力人口〕

【3】労働力不足論

〔絶対的不足論と相対的不足論〕〔絶対的不足論への疑問〕〔相対的不足論の程度〕
〔不足解消策〕〔扶養問題との関連〕

【4】出生率向上策

〔出生率向上への声〕〔必要性〕〔有効性〕〔妥当性〕

第4章 高齢者の労働力化

【1】推進の「必要性」

〔労働力不足〕〔年金問題との関連〕〔高齢者の高い就労意欲に応える〕
〔生涯における労働時間の配分のアンバランスの是正〕

【2】改善の必要性

〔有効求人倍率と失業率〕〔賃金〕〔企業規模と職種〕〔雇用の改善と推進〕

【3】定年制 - - - 可能性（1）

〔定年制〕〔継続雇用制度〕〔60歳プラス・アルファと65歳マイナス・ベータ〕
〔実質65歳定年制の意義〕〔実質65歳定年制の可能性〕

【4】就労意欲 - - - 可能性（2）

〔高齢者の就業行動に影響を与える要因〕〔仕事に関する意識の年齢別比較〕
〔経済的動機による就労意欲の低下〕
〔非経済的動機による就労意欲の低下〕〔まとめ〕

第5章 女性の労働力化

【1】労働力化の推移と現況

〔はじめに〕〔雇用者化とその背景〕〔就労状況〕

【2】男女間賃金格差

〔賃金格差の状況〕〔属性の差による賃金格差の説明〕〔学歴と勤続年数の見通し〕
〔統計的差別の理論〕〔改善の方向〕

【3】パートの問題

〔パートの拡大〕〔主な問題点〕〔男女間格差とパート〕

【4】家事労働

〔家事労働とは〕〔性別役割分担の現状〕〔是正されるべきは何か〕
〔家事労働の縮小〕〔どう考えるか〕〔まとめ〕

第6章 外国人労働者

【1】日本の現況

〔導入論の高まりと後退〕〔受入れ状況〕〔政府の方針と対応〕

【2】論点の整理

〔導入論の論拠〕〔労働力不足対策としての導入〕〔途上国援助としての導入〕

〔2つの間違った議論〕

【3】受入国

〔導入の経緯〕〔政策転換とその後の展開〕〔教訓〕

【4】送出国

〔失業問題〕〔本国送金〕〔技術移転〕〔フィリピンの例〕

【5】国際労働移動

〔概況〕〔労働力の効率的配分？〕〔背後にある問題〕〔問題の捉え方〕〔見通し〕

〔本章のポイント〕

第7章 労働時間短縮

【1】日本の労働時間

〔戦後日本の労働時間の推移〕〔国際比較〕〔サービス残業〕〔通勤時間〕

【2】生涯労働時間

〔時短の時間単位〕〔生涯労働時間の概念〕〔推移と国際比較〕

〔人口1人当たり労働時間〕〔生涯労働時間の重要性〕

【3】時短の目的

〔間違った目的〕〔時短の意義〕〔過去の生産性上昇の利用形態〕

【4】時短選択の妥当性

〔時短選択の合理性〕〔時短選択の不可避性〕

第8章 労働を越えて

【1】社会

〔豊かさとGNP〕〔ゼロ成長不可能論の吟味〕〔豊かさの阻害要因〕〔資源配分〕

〔投資〕〔所得分配〕〔社会保障〕〔非貨幣的経済の確保〕

【2】企業

〔企業とは何か〕〔生産領域における地位〕〔領域外活動の弊害〕

〔領域外活動促進論への批判〕〔会社人間の問題〕〔「日本的」雇用慣行とは〕

〔会社人間を生む企業内メカニズム〕〔日本的雇用慣行の現状と将来〕
〔是正されるべきは何か〕〔目指すべき方向〕

【3】個人

〔自由時間の問題〕〔問題の現代的特徴〕〔選択肢〕〔本章のポイント〕

以 上